

第25期がスタート
―臨時議員総会を開催―

10月22日、第24期議員による最後の第186回臨時議員総会が開催され、次期第25期の議員改選結果について、80名の新議員名簿をもとに報告があった他、任期満了に伴い退任される前川容洋氏（前川建設(株)）、長谷川吉弘氏（ハリマ化成(株)）、多木隆元氏（多木化学(株)）、藤本陽一氏（ト



挨拶する釜谷会頭

アス(株)、茨木敬之介氏（丸大青果(株)）、金川裕氏（株金川精米所）、太田久之氏（中村重機商事(株)）、柿坪正宏氏（日本編物(株)）へ日本商工会議所からの感謝状を釜谷会頭より伝達しました。

総会終了後には現議員の慰労を兼ねた懇親会が開催され、第25期より新たに議員になる岡屋英二氏（ハマダコンフェクト(株)）、門田成悟氏（株兵庫製作所）、井上勇一氏（株マルアイ）、宮宅勇二氏（株宮宅建設）、藤本恵弘氏（ハ

リマ化成(株)、前川真一郎氏（前川建設(株)）、藤原好氏（株レック）も参加しました。

11月4日、第187回臨時議員総会が開催され、第25期の会頭、副会頭、常議員などの役員を選任が行われました。副会頭の山本亜也夫氏（株フジヤ號）が新会頭に選任され、釜谷会頭は任期満了で退任されました。新副会頭には、前川真一郎氏（前川建設(株)）と瀧川松平氏（滝川工業(株)）、第24期に引き続き大辻利紀氏（株カノコ）が満場一致で選任され、大庫副会頭は任期満了で退任されました。藤原専務理事が再任された後、常議員26名、監事3名、理事1名の選任案の名簿を配布、原案通り承認されました。また、6委員会を設置することが承認されました。会頭退任の挨拶で釜谷会頭は「副会頭としての3年間に合わせ12年間、皆様のお世話になりようやく全うすることができ、非常に感謝している。今後も様々な問題があると思うが、皆様の前向きな、そして地域を思う心一つにしていたいただき、新しい会頭と副会頭を支えていただきたい」と述べられました。

入社半年の学びを振り返る
―フオローアップセミナーを開催―

10月8日、ウィルプランニングの原田朋子氏を講師に迎え、新入社員フオローアップセミナーを開催し、7事業所15名が参加しました。



参加者へ語りかける原田氏

はじめに、参加者は5名ずつのグループに分かれ、グループワークを中心に自身の業務を振り返りました。仕事の中で失敗や成功の体験を共有し、意見交換を行うことでお互いの学びを深めました。続いて、定置管理・定量管理のコツや、優先順位の「見える化」をする方法など、入社後半年を経てさらにスキルアップするための知識を学びました。さらに、次のステップとして、クレーム対応についても学習を行い、基本的な対応手順や共感の言葉などについて意見を出し合いました。その後事例研究としてロールプレイングを行い、実践的な理解を深めました。

AIが変える働き方
―AI活用セミナーを開催―

10月10日、ソフィアブレインの小宮山真吾氏を講師に迎え、生成AI活用 爆速仕事術セミナーを開催しました。

講義の冒頭では、ChatGPT（音声AI機能）との実際の会話が行われ、そのあまりの自然さに受講者一同が感嘆の声を上げました。



AIの可能性を語る小宮山氏

続いて、生成AIの進化予測として「10年内に人間の1万倍の知能をもつAI（超知能）が登場する可能性がある」との見解が示され、今後の事業活動でのAIの重要性が強調されました。また、時短術や販促術、経営術などの生成AIを活用した実践例が、デモンストレーションを交えて紹介されました。受講者からは「生成AIへの興味が深まった」「AIに仕事を奪われないよう自分もスキルを高めたい」といった声が寄せられました。参加者は26名